|  |  |
| --- | --- |
| **25**  （月） | にったをいそう  /にきればわれるのか |
|  | **マコ5章1～10節、エペ2章8～10節**　こうしては、のこう、ゲラサのにいた。イエスがからがられるとすぐに、れたにつかれたが、からててイエスをえた。（マコ5:1～2) |
|  | Remnantはがなにかをっていますか。イエスがえられたことは、すべてです。のをわうりをければRemnantのにあるのやぐらがれます。やぐらをえたRemnantがずすることがあります。  １つ、にったをおうとされるのいをることです。はサタンをおがむことです。をければ、わざわいがんでしみとしいことがこります。それゆえRemnantは、キリストがえてくださるによってたされるがあるのです。２つ、くのがにきればわれるとっています。しかし、をることやいいではわれることはできず、しみはきます。３のとがす（）、のをって、そのはキリストであることをるがあります。このをからないは、にんでいるです。たちはがみでえてくださったでわれました。キリストは、きとのでんでいたたちをかしてくださり、たちにいのちをえて、サタンからしてくださいました。をえてにするというのをじるとき、がこります。  Remnantは、よりされているのえがあるかをによってえてくださいとり、いのみをわいましょう。 |
|  | 、によって、にあるよりくなっていることをえてくださり、によっていをしくるRemnantにしてください。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.05.28.237火曜弟子訓練1講(現場福音メッセージ71、72課) |

|  |  |
| --- | --- |
| **26**  （火） | りののにつために |
|  | **エペ6章10～18**　たちのはにするものではなく、、、このののたち、またにいるもろもろのにするものです。(12) |
|  | Remnantには、することがあります。まずアイデンティティをかるようにしましょう。そして、がえてくださったことをつけるをしましょう。に、サタンとのいにするのです。  １つ、Remnantはいをけることはできません。のはサタンにしていて、たちはにしています。ですから、パウロはたちのいはにするものではないといました。２つ、サタンはも、だれかをいくそうとしっています。サタンはするをするので、はすべてのをにゆだねなさいとわれました。サタンはのいとしてれて、たちをだまそうとします。３つ、たちのいはののたち、にのをしているとのいです。４つ、たちはなので、ないのためにをにけましょう。いののかぶと、のて、の、みことばの、のの、のえをいて、いつもりましょう。５つ、のためのはつもむだにはならず、いをわないとにされています。たちはにしているなので、ずします。  Remnantはすでにしたいにしましょう。 |
|  | 、サタンのをって、すでにしたいのためになをにけることができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.05.28.237火曜弟子訓練2講(現場福音メッセージ73課) |

|  |  |
| --- | --- |
| **27**  （水） | をえるの |
|  | **マタ10章40～42節**　「まことに、あなたがたにいます。わたしのだからということで、このさいたちのにのたいでもませるは、していをうことがありません。（42） |
|  | のをにすることが、すべてのことのまりです。はをえるのをえておいてRemnantをばれました。それなら、をえるのはでしょうか。  １つ、にえられたです。にけば、でしめられているがいます。はにをいす、をす、いをすをえてくださいました。はこのようなにえば、なのメッセージをえればいのです。２つ、のことをえることができるをくださいました。キリストはわれたにえられたのです。３つ、にえられたです。われたをしにって、のをべえて、にげられているをやしなさいとわれました。４つ、をけることをれるはありません。あらかじめわれているからです。がっておられるのでしないようにとわれました。５つ、はもいをわないとわれました。また、のことについてのもえてくださいました。  Remnantはをえるのをわいましょう。すべてのことので、ほかのをかされるのをるのです。 |
|  | 、にえてくださったをって、しいをえるRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.05.28.237火曜弟子訓練3講(現場福音メッセージ74課) |

|  |  |
| --- | --- |
| **28**  （木） | われたの |
|  | **創1章27～28節**はをごのかたちとしてされた。のかたちとしてをし、とにらをされた。(27) |
|  | はをのかたちとしてされました。はに、このをえて、して、にちなさいとわれました。しかし、はをれて、すべてをったになりました。すべてのもサタンにわれてしまいました。は、サタンにわれたことをRemnantをしてしておられます。  １つ、のをしておられます。はたちのにのをらされました。としてられたイエス・キリストによって、のがたちのにみます。２つ、をしておられます。はのをいで、をれたわざわいのをめます。ののにいるにイエス・キリストをえるにはをいでくださいます。３つ、Remnantをしておられます。はをするらされた、、りのにRemnantをぎんでおられます。  パウロとそのチームは、ただをってとについてのをりました。はそのに３つのをしてくださいました。Remnantは、ただのらかなをって、とのためのりをめましょう。 |
|  | 、すべてをさせることができるイエス・キリストのをるみをくださったことをします。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.11.30.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **29**  （金） | にえられているみ |
|  | **コロ1章1～8節**　それらは、あなたがたのためににえられているみにづくもので、あなたがたはこのみのことを、あなたがたにいたののことばによってきました。(5) |
|  | ののみことばにみがあるは、ずえをけます。みがあれば、することができ、つことができます。このみをくっていたら、どんなことがこるのでしょうか。  １つ、Remnantにむ、のろいとわざわいがきます。をれたのろいとわざわいはけるはありません。しかし、がみでRemnantをってくださって、のろいとわざわいをなくしてくださいました。このをれば、るたびににするしかないでしょう。２つ、にむのろいとわざわいをめるようになります。イエスは、あらゆるの、すべてのられた、のてまで、このをべえなさいとわれました。このがパウロとそのチームをしてしました。は、そのに、にわたってされていたことと、とこしえまであることをえとしてえてくださいました。３つ、にむのろいとわざわいをめるようになります。イエスが40ものやぐらと、しるべのことをされました。このをわえば、してるにのがむようになります。すると、Remnantがくすべてのにののことがりちます。  Remnantは、のであるイエス・キリストのをみとしてくりましょう。そのとき、すべてののろいとわざわいがれます。 |
|  | 、ののみことばがのみになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.12.01.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **30**  （土） | キリストのにあること |
|  | **コロ1章9～23節**　なぜなら、とにあるすべてのものは、えるものもえないものも、であれであれ、であれであれ、にあってられたからです。はによってられ、のためにられました。(16) |
|  | のは、もみことばをしておられ、りにえ、いのきをしげておられます。Remnantは、のがのやぐらになるようにりましょう。すると、のがRemnantのとをいてくださるのがかるようになります。Remnantがするつのことがあります。  １つ、まことのをしましょう。まことのはをすることです。このことは、えないのかたちであるキリストによってだけです。たちはキリストをしてだけのことがかり、のみこころをすることができます。２つ、まことのをしましょう。はのにいたたちをいすためにをえてくださいました。このがキリストです。キリストをしてをれたからたちをい、まことののをさせてくださいました。３つ、まことのをしましょう。はからました。また、はのにあります。Remnantはキリストをして、がくださったの、、Remnantをするのです。  Remnantはイエス・キリストのによってのどものとをわうようにりましょう。 |
|  | 、キリストのにあるまことの、まことの、まことのをするりができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.12.01.2部 |